

公益財団法人不老会会員及びそのご家族（関係者）の皆様へ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	眼窩下神経の太さに関する研究
研究機関名	愛知医科大学医学部
研究機関の長	医学部長 若槻明彦
担当科等	眼形成・眼窩・涙道外科
研究責任者	准教授 高橋靖弘
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	眼窩下神経は三叉神経の一部で、IgG4 関連眼疾患の際に腫れることがあります。画像検査を用いて、その診断をしますが、正常の眼窩下神経の太さに関しては、未だ不明です。今回、ご献体を用いて、眼窩下神経の太さを測定します。
対象となる患者さん	2019年1月1日から2020年3月31日までに医学教育に使用されたご献体（眼部の手術歴のない者）。
研究の方法	ご献体を用いて、眼窩下神経の太さを測定します。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2020年12月31日
研究に用いる試料・情報	試料：ご献体、情報：年齢、性別、献体登録時の情報
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし、試料・情報が個人を識別できる場合のみ対応可能です。
その他	なし
問い合わせ先	愛知医科大学病院 眼形成・眼窩・涙道外科 担当者：准教授 高橋 靖弘 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 12314）

眼形成・眼窩・涙道外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	眼窩下神経の太さに関する研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	眼形成・眼窩・涙道外科
研究責任者	准教授 高橋靖弘
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	眼窩下神経は三叉神経の一部で、IgG4 関連眼疾患の際に腫れることがあります。画像検査を用いて、その診断をしますが、正常の眼窩下神経の太さに関しては、未だ不明です。今回、MRI 画像を用いて、眼窩下神経の太さを測定します。
対象となる患者さん	2013年5月1日から2018年12月31日までに眼窩腫瘍に対し、MRI 検査を受けた患者さん（全年齢対象）。
研究の方法	患者さんの診療録から、年齢、性別、患側、及び診断名に関するデータを収集します。また、MRI 画像を用いて、眼窩下神経の太さを測定します。研究の方法に関する資料を入手又は閲覧を希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2020年12月31日
研究に用いる試料・情報	情報：年齢、性別、患側及び診断名。MRI 画像。
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし、情報が個人を識別できる場合のみ対応可能です。
その他	なし
問い合わせ先	愛知医科大学 眼形成・眼窩・涙道外科 担当者：准教授 高橋靖弘

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

電話 0561-62-3311 (内線 12314)